



12月に両国で行われる忠臣蔵義士祭にちなんだお酒を販売  
2012年12月1日(土)より(なくなり次第終了)

第一ホテル両国(墨田区横網 1-6-1 総支配人 臼井博)では、日本料理「さくら」にて、12月に両国で行われる「吉良祭」<sup>きらまつり</sup>「義士祭」<sup>ぎしさい</sup>江戸東京博物館「浮世絵の中の忠臣蔵展」にちなんだ日本酒を販売します。両国縁の赤穂義士がラベルに浮世絵で描かれた「男山」、赤穂に程近い兵庫県姫路市から取り寄せた「龍力」<sup>たつりき</sup>の2品。



龍力・男山 各 一合1,000円(※税込)



「男山」特別純米酒

今から約300年前に醸造をはじめ江戸時代から古今第一の名酒として徳川家の御神酒に選ばれるなど歴史に残る有名な方々の愛飲を受けました。使用している水は、延命長寿の水といわれ、日本の最北端北海道大雪山系の万年雪を源とする伏流水で酒の仕込み水として最適の条件を備えた名水です。また、海外でも人気があり酒類コンクールでは連続36回の金賞を受賞しました。吉良上野介を討ち果たした赤穂義士47士が日向院のとなり、江戸で大手の酒屋十兵衛の店を開けさせ、祝酒を所望したところ「男山」が出されたといわれています。

「龍力」

赤穂に近い兵庫県姫路市から取り寄せています。播州産の最高の酒米「山田錦」を使った濃厚な味わいでコクのある純米酒。山田錦のもつ豊かな旨みは、焼き鳥、焼き魚、焼きナスなどによく合います。味全体がマイルドで甘みと酸味のバランスがいいのも特徴です。



日本料理「さくら」 03-5611-8469 提供時間17:30~21:30

このニュースリリースについてのお問合せは下記までお願い致します。

- 問合せ先 第一ホテル両国 営業部営業企画 佐藤 直子
- 電話 TEL:03-5611-8459 FAX: 03-5611-5445 携帯 080-5062-7055
- e-mail: [satoh-n@dh-ryogoku.com](mailto:satoh-n@dh-ryogoku.com)